

## 対馬北警察署協議会第4回会議議事概要

日 時	令和3年10月19日(火) 14時00分～15時35分
場 所	対馬北警察署講堂
出 席 者	<p>1 協議会 山本会長 市山委員 小宮委員 園田委員</p> <p>2 警察署 松下署長 岸川副署長 赤川刑事生活安全課長 宮川警備課長 石崎地域交通課長</p> <p>3 書 記 警務係長</p>
会 議 の 状 況	<p>1 前回会議での協議会の意見に対する推進状況について 署長から、前回協議会の提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 「効果的な特殊詐欺防止対策の推進」について</p> <p>ア 高齢者対象の防犯講話、居宅訪問活動、防犯キャンペーンを実施した。</p> <p>イ FAXネットワークを活用して、特殊詐欺防止に係る「生活安全ニュース」を発出した。</p> <p>ウ 対馬市の「防災行政無線」を活用した広報を実施した。</p> <p>(2) 「災害時における関係機関との連携強化の推進」について</p> <p>ア 「情報共有体制の確立」について 県振興局、対馬市、消防署、自衛隊、海上保安庁等との情報共有及び連絡体制の構築に努めた。</p> <p>イ 「相互協力体制の確立」について 関係機関と平素から顔の見える関係づくりに配慮し、迅速な初動体制の確立に努めた。</p> <p>ウ 「広報・避難誘導対策」について</p> <p>(ア) 「実態把握」について 管内の高齢者や障害者などの居住実態を把握し、災害危険箇所の指定・見直しを行った。</p> <p>(イ) 「体制の確立」について 署内に災害警備連絡室を設置し、挙署一体となった災害諸対策を推進した。</p> <p>2 令和3年7月から9月までの業務重点推進結果について 署長・各課長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 高齢社会総合対策の推進</p> <p>(2) 特殊詐欺を始めとする犯罪抑止対策の推進</p> <p>(3) 犯罪検挙活動の推進</p> <p>(4) 交通事故抑止対策の強化</p> <p>(5) 夏期における水難及び山岳事故防止対策の推進</p> <p>(6) 災害対策の推進</p>

	<p>3 業務重点推進計画について 署長・各課長から、次のとおり説明があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 高齢社会総合対策の推進</li> <li>(2) 特殊詐欺を始めとする犯罪抑止対策の推進</li> <li>(3) 犯罪検挙活動の推進</li> <li>(4) 年末に向けた交通事故抑止活動の推進</li> <li>(5) 事件事故抑止活動の推進</li> <li>(6) 沿岸諸対策の推進</li> </ul> <p>4 諮問テーマに対する答申について 署長から、協議会に対する諮問があり、協議会から次のとおり答申された。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 諮問テーマ 「飲酒運転を始めとする悪質・危険運転への効果的な対策」について</li> <li>(2) 協議会からの答申 山本会長から協議会委員に対し、次のとおり署長への答申内容について確認があり、全会一致で了承された。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 管内の交通検挙に関する情報提供の推進</li> <li>イ 高齢者に対する高齢運転者標章の活用の推奨</li> <li>ウ 自転車運転手に対する指導・警告の強化</li> <li>エ 新型コロナウイルス情勢に応じた検問の実施</li> </ul> </li> </ul>
提出意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 年末年始に向けた各種事件事故防止活動の推進 年末に向けて何かと慌ただしい時期となり、各種犯罪の発生が予想されることから、特殊詐欺を始め、強盗事件等の凶悪事件を含めた犯罪抑止対策の強化に取り組んで欲しい。 また、年末年始には忘年会や島内への帰省者との宴会など、飲酒の機会が増えることや、忙しくなることで妨害運転（あおり運転）が増えることも予想されるので、交通事故抑止対策を推進して欲しい。</li> </ul>